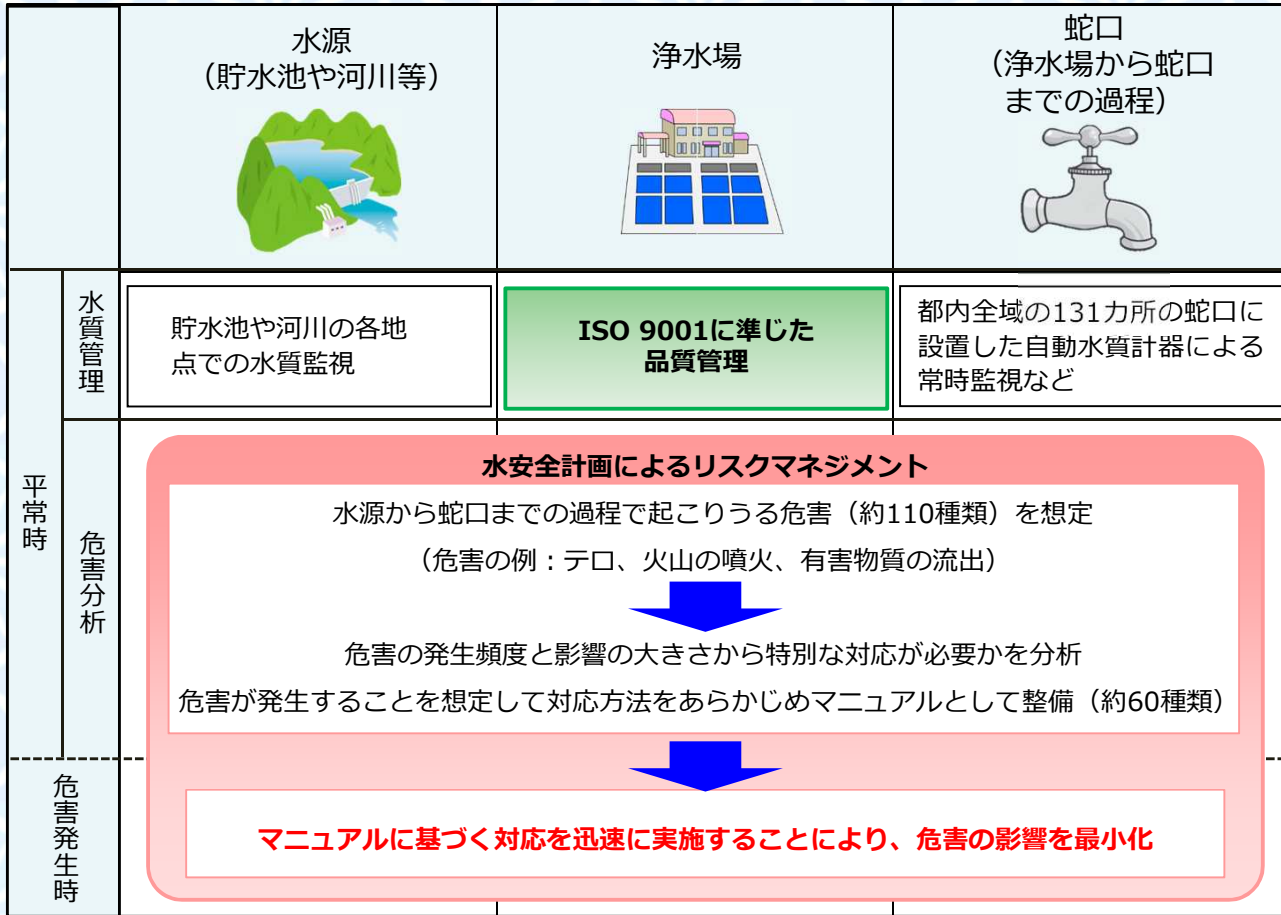


# 「TOKYO高度品質プログラム（東京都版水安全計画）」の概要



## ■ TOKYO高度品質プログラム（東京都版水安全計画）とは

東京都水道局では、これまでも安全でおいしい水の供給を目指して、水源から蛇口までの各段階において、水質管理に万全を期してきました。さらに、最高水準の水質管理を目指して、平成20年度から、「TOKYO高度品質プログラム（東京都版水安全計画）」を運用しています。

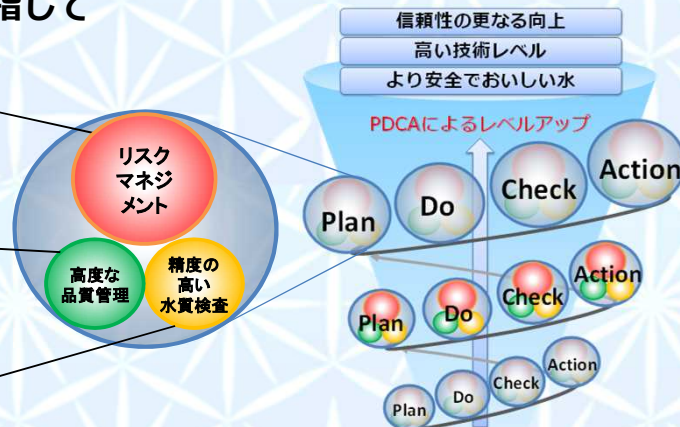
「TOKYO高度品質プログラム」では、

- ① 水道水質に悪影響を及ぼす可能性のある危害の発生時には、水安全計画により、マニュアルに基づいた対応を行い、影響を最小化します。
- ② 平常時には、浄水場（所）において、ISO 9001に準じた品質マニュアルに基づき、徹底した水質管理を行います。
- ③ これらによって確保された水道水の高いレベルの安全性とおいしさを、ISO/IEC 17025に基づく精度の高い水質検査で確認します。

こうした取組によって、より安全でおいしい水を安定的に供給していきます。

## ■ 水道水の信頼性の更なる向上を目指して

- ① **水安全計画**  
食品衛生管理のHACCPの考え方を導入した水質管理手法
- ② **ISO 9001**  
品質マネジメントシステムの国際規格
- ③ **ISO/IEC 17025**  
水質検査の客観的な信頼性を保証する国際規格



東京都水道局では、「TOKYO高度品質プログラム」をPDCAサイクルにより継続的に見直ししていくことによって、将来にわたって水質管理に関する技術力の維持・向上を図ります。

